

宮崎市児童扶養手当・ひとり親家庭等医療費助成債権回収業務委託プロポーザル評価基準書

審査項目		基礎 点数	傾斜	傾斜後 得点
① 事業に関する基本的な方針	業務目的及び仕様内容を理解した基本方針が策定されているか。	5	1	20
	債務者の経済・就労状況の把握など、福祉的観点からの配慮についての姿勢が示されているか。	5	3	
② 事業の提案、実施方法	債権回収を効率的に実施するための独自の提案及びフロー、実施スケジュールが示されているか。	5	1	5
③ 組織体制・運営体制	業務実施に必要となる組織体制・運営体制（指揮系統、責任体制、経理事務を担当する体制を含む）を有しているか。	5	1	25
	・本事業の運営体制（指揮系統、責任体制、経理事務を担当する体制を含む。）及び法人内のバックアップ体制について記載すること。 責任者及び従事者は、必要な経験、知見及び資格等を有しているか。	5	1	
	・債務者の個人情報適切に管理する体制及び方法等について記載すること。 情報セキュリティ、個人情報保護への取り組みは適切か。	5	3	
④ 業務内容 ・催告 ・相談業務 ・収納金の保管・払込業務 ・報告業務	効果的な催告方法や手順等が具体的に示されているか。	5	2	30
	債務者からの問い合わせ、苦情、要望等相談への対応、管理方法が記載されているか。	5	2	
	債務者からの集金及び入金の方法が具体的に示されているか。	5	1	
	連絡および報告の実施方法が具体的に記載されているか。	5	1	
⑤ 実務実績	・児童扶養手当、ひとり親家庭等医療費助成債権回収業務又はこれに類する業務の受託実績を有し、十分な回収の実績があるか。	5	2	10
⑥ 成功報酬率の見積	・委託する回収対象債権に対して、成功報酬率は適当か。	10	-	10
満点（10点）×（全提案中の最低見積成功報酬率／当該提案者の見積成功報酬率） ※計算結果の小数点未満は切り捨て				
合 計		100		

採点の考え方	評価（5点満点）
優れている	5点
やや優れている	4点
普通（基準点）	3点
やや劣っている	2点
劣っている	1点